

| | |
|------|--------------|
| 日 付 | 令和 7年 3月27日 |
| 担当所属 | 山梨県韮崎工業高等学校 |
| 担当者名 | 教頭 藤巻 信一 |
| 連絡先 | 0551-22-1531 |

韮崎工業高等学校 技能検定 シーケンス制御（シーケンス制御作業）2級合格

- 1 名称： 技能検定2級 シーケンス制御（シーケンス制御作業）合格
（現役高校生の合格は県内初）
- 2 主催： 中央職業能力開発協会・山梨県職業能力開発協会
- 3 試験日： 令和7年1月26日（日）・令和7年2月2日（日）
- 4 場所： 山梨県立中小企業人材開発センター
- 5 受検者： 内田 誠人（うちだ まさと） 制御工学科3年

<シーケンス制御（シーケンス制御作業）技能士2級検定の概要および本校の取組>

- ・シーケンス制御技能士は、シーケンス制御に関する国家資格で、PLC（プログラマブルロジックコントローラ）を使用した制御技術を評価する検定である。試験は学科試験と実技試験の2つで構成されている。
- ・等級は1～3級で、3級については例年本校制御工学科の希望者（約15～20名）が受験し8割以上の合格者を輩出している。2級については、今年度初めて1名の生徒が挑戦した。
- ◆学科試験
 - ・形式：真偽法および四肢択一法の50題（試験時間：1時間40分）
 - ・内容：シーケンス制御法、メカトロニクス一般、電気、製図、機械工作法、安全衛生など
- ◆実技試験
 - ・計画立案等作業試験：PLCのプログラミングとシステム設計に関する試験。
 - ・試験時間は1時間
 - ・製作等作業試験：指示された仕様に基づいて配線作業を行い、回路を完成させた後、PLCにプログラムを入力し作動させる試験。試験時間は2時間、打切り時間は2時間20分。
- ◆受験資格
 - ・実務経験：2年以上の実務経験が必要

<高校生の過去の受験等について>

- ・本検定は令和6年より新設された検定である。以前より、内容的には同様な検定は電気機器組立て技能士2級（シーケンス制御）が行われていた。平成10年からの受検を調査したところ、平成26年以降には高校生の受検はあったが、合格者は今までいなかった。（山梨県職業能力開発協会調べ）

※取材に来ていただける場合は、前日までに連絡をお願いします。

| | |
|-----|--------------|
| 担当者 | 長沼 和洋 |
| 連絡先 | 0551-22-1531 |